



戸上 眞里 (Vn.) Mari Togami

東京芸術大学付属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。田中千香士氏に師事。イタリアシエナキジャーナ音楽院夏期セミナーに奨学金を得て参加。アメリカアスペン音楽祭など多数の音楽祭に参加。新日本フィルハーモニー交響楽団、芸大フィルハーモニアと協奏曲を共演。新日本フィルハーモニー交響楽団ファーストヴァイオリン奏者を経て、現在東京フィルハーモニー交響楽団セカンドヴァイオリン首席奏者。子供のためのコンサート企画「音楽のちから」を結成し、文化庁派遣講師として全国の小学校などで、音楽のちからコンサートを企画展開中。トリトン晴れた海のオーケストラ、チェンバーソロイスト佐世保メンバー。



安藤 美佳 (Vla.) Mika Ando

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科修了。その後ウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学ポストグラデュエルコース修了。これまでに東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、ウィーン室内交響楽団演奏会、ウィーン国立音大室内楽受賞者コンサート等、多数のコンサートに出演。霧島国際音楽祭特別奨励賞。また、世田谷美術館にてヴィオラジョイントコンサート、名古屋にてピアノとのジョイントコンサート、横浜にてヴィオラデュオコンサートなど、意欲的に活動。近年では、サントリー音楽性財団主催サマーフェスティバル、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、東京文化会館での「東京・春・音楽祭」などにも出演。東京藝術大学芸大フィルハーモニアを経て、現在は沼尻竜典氏率いるトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアを始め、室内楽、ソロ、オーケストラ奏者として活躍中。ヴァイオリンを水野佐知香、ヴィオラを百武由紀、故江戸純子、店村真積、アルバン・ベルク弦楽四重奏団の故トーマス・カクシュカの各氏に師事。



渡邊 辰紀 (Vc.) Tatsuki Watanabe

東京藝術大学卒業。在学中は優秀な学生に贈られる「安宅賞」を受賞。日本音楽コンクールにも入賞する等華々しい成績を修めるが、驕ることなく2年間も修学期間を延長し、それでもあきらまずドイツ留学を決行。デトモルト音楽院で学ぶかたわら[Trio Cascando]を結成し、バイエルン放送、ドイツ放送等のFMに出演の他、ソロコンサートやオーケストラとの共演等キャリアを積み重ねる。卒業後は北西ドイツフィルハーモニーのソロ・チェリストを10年間務め、2006年夏、計16年間のドイツ生活にピリオドを打ち完全帰国。東京フィルハーモニーに首席チェリストとして入団。オーケストラはもとより、ソロ、室内楽、そして内外のジャズフェスティバルで小曽根真、山下洋輔、ニルス・ペデルセン等超一流ジャズミュージシャン達と共演する等多彩な演奏活動は高く評価されている。



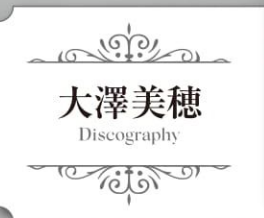
遠藤 柁一郎 (Cb.) Shuichiro Endo

東京都出身。中学でコントラバスと出逢う。玉川大学文学部及び東京芸術大学音楽学部を卒業。本間園子、江口朝彦、ツォルト・ティバイの各氏に師事。卒業と同時に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。東京フィルの有志で結成した室内楽ユニット「音楽のちから」では、難病患者病棟や各地の小学校などを訪問演奏。時にはコントラバスだけで弾きたくなり、銀座・日本橋・小田原・箱根・京都・奈良・富良野・与論島などのギャラリー、飛騨高山や南知多の古民家、高野山の寺社などで無伴奏ソロコンサートを開催。また、ピアニストの伊藤恵、花房晴美、フジコ・ヘミング、清水和音氏らと室内楽を共演させてもらい、コントラバスのそれぞれの分野での在り方を見つめる活動を続けている。玉川大学芸術学部非常勤講師、玉川学園アカデミーオーケストラ演奏指導員、東京外国語大学管弦楽団トレーナーなどを務める。



大澤 美穂 (Pf.) Miho Osawa

桐朋学園大学音楽学部卒業後、同大学研究科を経てブリュッセル王立音楽院マスターコース卒業。畑彰子、山田富士子、アンドレ・デ・グロート、エフゲニア・ブラギンスキー、ラザール・ベルマンに師事。1994年第10回園田高弘賞ピアノコンクール第2位、大分県知事賞受賞。1995年第47回ブゾーニ国際ピアノコンクールファイナリスト並びに「ブゾーニ作品賞」受賞。1998年ベッツィ・ディオングル賞ピアノコンクール第1位受賞。留学中はベルギーを中心に欧州で演奏活動を行い、2000年より国内での演奏活動を開始。これまで東京と関西を中心に数多くのリサイタルを行い、「ノクターンとショパン」、「ベル・エポックの記憶」、「ショパン&シューマン生誕200年記念」などの様々な企画リサイタルでも好評を博してきた。2001年、2003年、2005年にはベルギー各地にてリサイタルを行う。2007年はNHK総合「プレミアム10」に出演。現在はソロを中心に、室内楽、歌曲伴奏の他、TV、映画でも演奏を行うなど、幅広い活動を続けている。



大澤美穂
Discography



ファースト・アルバム
Miho Osawa Plays
Schumann

LCD-070711K



セカンド・アルバム
Miho Osawa Plays
Chopin

ALCD-7232